

かつひびく

東日本大震災の時、私は東京都内にいました。高層ビルの真下で感じた大きな揺れ、羽田空港のフロアで新聞紙を敷いて一晩を過ごした体験は忘れられません。その後、本市が支援をした宮城県南三陸町の佐藤町長から「災害復興・被災者支援で大切なことは救済物資の配送・仕分けなど、専門知識を持つ民間との連携」というお話をいただきました。

そこで本市では、民間団体や他県の自治体などと災害時応援協定を締結しました。さらに、災害対策および危機管理対応を一元化・強化するため、危機管理担当部を設置するとともに、災害時の対策本部機能を市消防局から市役所本館に移転・常設化するなど、さまざまな形で本市の防災力強化に取り組んでいます。

1週間分の食料・飲料水備蓄を

昨年9月、私自身も防災士の資格を取得しました。市長として災害対策に関する知識や意識をより高めたいと思ったり、市民の皆さんにも、日ごろから危機意識を持っていただきたいと思ったり。そして、ご家庭で1週間分の食料や飲料水などの備蓄と家具の転倒防止をしていただくなど、本市の防災力強化にご協力をお願いします。

松山市長 **野志 克仁**

探検を振り返って

防災かまどで作ったご飯は温かくておいしかったです。倉庫にたくさん物が蓄えられていて驚きました。でも食料や毛布などは松山市に住む人全員分あるわけではないから、日ごろから災害への備え、心構えが大切だと思いました。

さくら(第一小学児童)さん
左から野結衣さん(小学4年)、大近菜々美さん(同4年)、清水空瑠君(同2年)、楠野佑太君(同4年)、幸田七海さん(同2年)

消防団の機能充実

本市では災害時に最前線で活動する消防団の体制や組織を充実させるために、全国に先駆け郵便局員や大学生、地域の事業所、島しょ部の女性による機能別消防団員制度を導入しました。また平成25年5月には多様な職業に就く消防団員の中から重機操作資格者を選抜して機動重機部隊を発隊させ、より迅速かつ効果的な消防活動体制を整えました。

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

ぼうさい探検

ぼくたち、わたしたちの防災特集



3月14日2時7分、伊予灘を震源とする地震が発生、本市も震度5弱の揺れを観測しました。幸い大きな被害はなかったものの、地震の怖さをあらためて感じた5人の児童が集結、市内の防災施設を探検することになりました。

災害対策本部

災害のときは、被害情報を集めたり災害復旧するため場所になるんだよ。

海水利用型消防水利システム

海水をくみ上げて、長いホースで遠くまで水を送ることが出来るよ。

防災施設など

土のう袋
坊っちゃんスタジアムの中にあって、スコップや土のう袋、毛布やブルーシートなど、いろんな道具がたくさんあったよ。

ビニールシート
避難所で寝るときなどに使うんだよ。

毛布
避難所で寝るときなどに使うんだよ。

松山中央公園防災備蓄倉庫(市坪西町)

生活用品セット
ティッシュやせっけん、タオル、歯ブラシが入ってるよ。

防災備蓄倉庫

防災かまどは普段ベンチになってて、公園などにあるんだよ。八坂小学校の防災かまどは学校や地域の皆さんが協力し、市内の学校で最初にできたんだよ。



防災かまど

支援車
ベッドやトイレ、シャワーがあるから、災害現場でも安心して活動できるね。

標高表示板
津波から逃げるときを目印として、海の近くにたくさん表示してあるよ。

救急箱
いくつかあるかなあ？

道後防災備蓄倉庫(上市一丁目)

ここには約1万7000食の食料や飲料水の他に、粉ミルクや救急箱などもたくさんあって、市内にはこのように物資や食糧を置いている倉庫がら力があるんだよ。

簡易トイレ
簡単に組み立てることができるトイレだよ。

避難所でも温かいご飯を

大災害が発生したときに避難所になっている小学校で、電気やガス、水道などが止まっても温かいご飯を食べられるように作ったんだよ。

初めて非常食を食べたけど、レトルトのカレーやどんぶりな種類があって、おいしかったよ。

カレー

放水体験
すごく重い!!

通信指令室
救急出動指令している様子を見たよ。

リヤカー
物を運ぶのはもちろん、体の不自由な人などの救助にも使えるよ。

道後防災備蓄倉庫(上市一丁目)

防災士2000人突破

戸田さんを囲んでくす玉割り

市防災計画を修正

市内の防災関係者ら50人で組織される市防災会議で検討していた市域防災計画の修正案が3月27日にまとまりました。

消防庁長官賞を受賞

本市のこれまでの防災に関する取り組みが評価され2月6日、防災まちづくり大賞で消防庁長官賞を受賞しました。

消防団の機能充実

市内4署5支署2出張所、車両総数94台、消防救急艇1隻を有する市消防局では、平成18年には高度救助隊(スパーレスキュー)を、平成24年4月にはコンビナート火災に対応できる特殊消防隊を発隊させるなど、消防防災機能の充実を力を入れています。

四国初 拠点機能形成車を配備

本市の緊急消防援助隊機能の拡充を図るため、拠点機能形成車が西消防署に配備されることとなり4月7日、配車式が行われました。

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188

お問い合わせは、(消警防課) 926-9233 926-9188